

1年以上のリモート ワーク・分散開発で 困ったこと

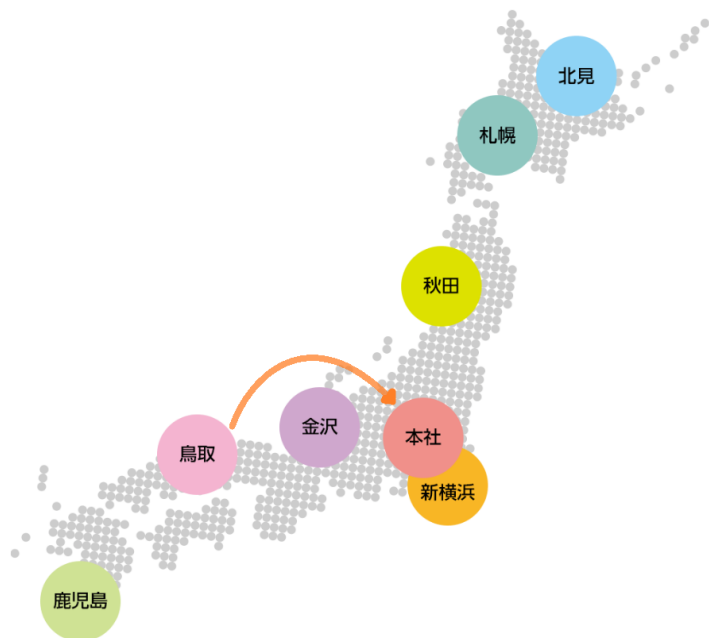
リコーITソリューションズ株式会社
入江 弘憲

自己紹介

- 入江 弘憲 (いりえ ひろのり)
- 鳥取県鳥取市出身
- 東京都在住
- リコーITソリューションズ株式会社
- AITC運営委員

リコーITソリューションズ株式会社 (RITS)

- リコーグループのソフトウェア開発会社
 - エンベデッド事業
 - ソリューション事業
 - グループIT事業
- 全国8拠点

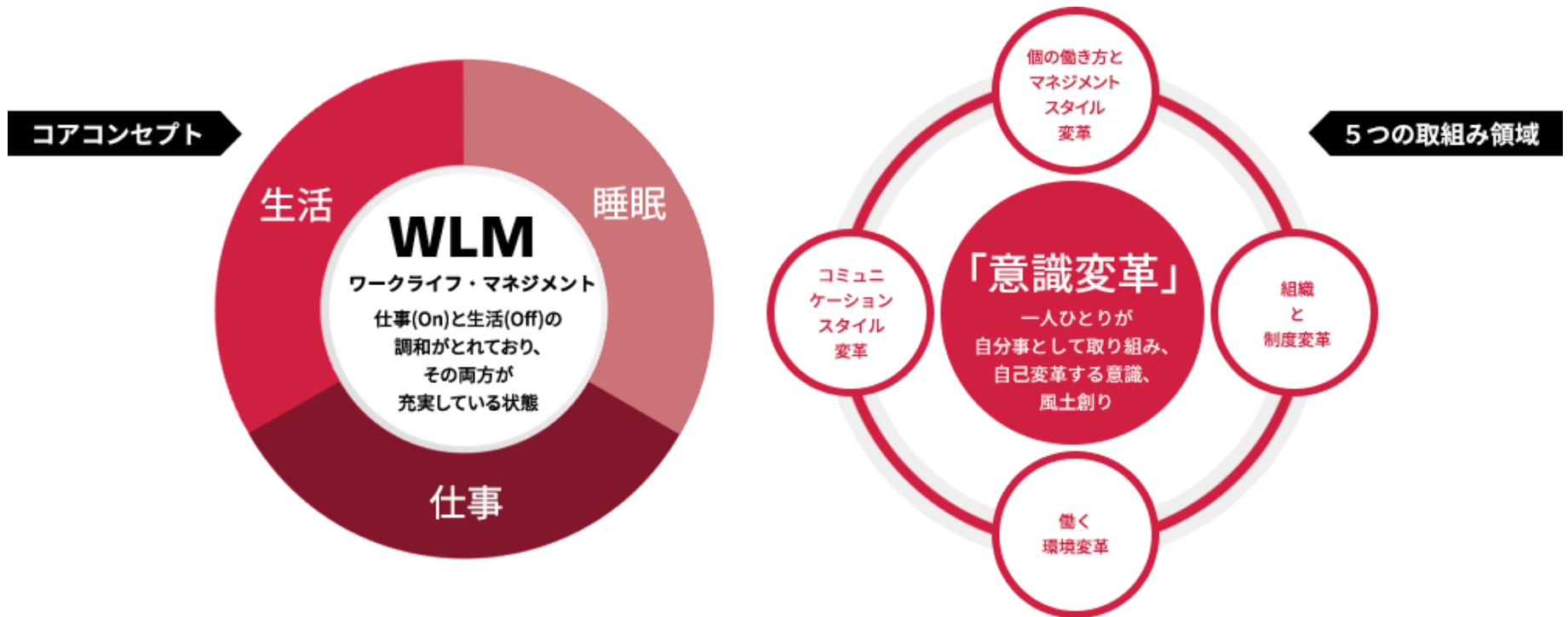


リコーグループの 新しい働き方

働き方変革(2017年度～)

目指す姿

「一人ひとりがイキイキと働き、個人およびチームとして最大のパフォーマンスを発揮し、新たな価値を生み出し続けることができる働き方を実現する」



(出典)<https://jp.ricoh.com/about/empowering-each-other/workstyle>

RITSが目指す新しい働き方

リコーグループの働き方変革施策を活用し従来の働き方をさらにレベルアップ

- 意識変革プロモーション
- リモートワークの先行実践
 - 月の日数上限なし(週に最低1日出社)
- IT環境の総合的な再構築
- 仲町台新オフィス環境整備

2019年度の状況

- 全体的なリモートワーク利用者数は30%程度で推移
利用頻度も一定の割合で定常化
- チームや個人の状況に合わせて、各自が最適な働き方を選択して
働くことの定着化

IT環境の総合的な再構築

新しいIT環境

- Office365の導入
- 業務用スマートフォンの導入
- ネットワーク強化

↓ コミュニケーションの変化

- チャット文化
- オンライン会議
- スマホでモバイルワーク

リモートワークの実践

プロジェクトの概要

- デバイスと連携するスマホアプリ開発
- 開発プロセス:スクラム
- 開発メンバー:11名 (依頼元+RITS+α)
 - 本社
 - 鳥取
 - 金沢
 - 自宅
- 期間: 約1年半



在宅勤務をしなくても分散開発

プロジェクトのIT環境

クラウドサービスで構築

- チャット: Slack+Teams→Slack
- ビデオ会議: Teams→Google Meet
- SCM: BitBucket→GitHub
- 課題管理: JIRA
- 文書管理: Confluence

リモートワークの実践

代表的な対応

- 開発メンバーの見える化
- 会議のホワイトボードや様子の伝達
- 新規メンバーのサポート
- 発言の衝突

開発メンバーの見える化

他の開発メンバーとコミュニケーションしやすい環境の構築

- 作業中は基本的にオンライン
 - ビデオ会議
 - チャット
 - レスポンスしやすい絵文字

15:38
本日だいぶ早くで申し訳ないのですが、この辺りで退勤させていただきます 🙇
👍 4

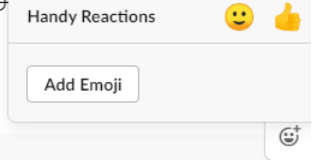
10:33
Slackの絵文字登録数405だった (edited)
👍 2

10:34
1/4も使っていない感
👍 2 🙄 1

10:36
増えれば増えるほど、今のシチュエーションにピッタリマッチ

10:37
砂漠で宝石を探すような作業はしたくないぞな
👍 1

IRIE Hironori 10:54
いい絵文字を教えてくれる機能が欲しい?
👍 1



- 必要に応じたソースコードの同時編集

会議のホワイトボードや様子の伝達

依頼元との会議などで人数の多い拠点でホワイトボードで議論

- ホワイトボードの内容が読めない
 - Webカメラでは細かい文字を読めない
- 発言者や周りの様子が分からない

会議のホワイトボードや様子の伝達

2つのカメラの映像を重ね合わせて共有

ホワイトボード スマホのカメラアプリをPCにミラーリング
(ズームや明るさ調整可能)

会議の様子 R-DK(全天球ライブ配信カメラ)で中継



新規メンバーのサポート

開発チームにメンバーが追加された場合のオンボーディング

- 開発環境構築が上手くいかない
- 作業の進め方の共有が難しい
- 新旧メンバーの人となりが分かりにくい

新規メンバーのサポート

環境構築や作業の進め方の共有

- オンラインのコミュニケーションベースで解決
 - 個人の開発環境で起こる問題を相談する専用チャンネル
 - ログや画面共有
 - エディタ共有で共同開発

新規メンバーのサポート

人となりが分からない

- (普段から)多めの雑談
 - チャットやビデオ会議
 - スプリントのふりかえり
 - 人生
 - HHKB来ました
 - モチベーションは上がったが生産性は落ちた (まだ慣れてない)
 - KVM使っても普通に使えた
- 自己紹介文書の作成と共有

発言の衝突

複数の人が同時に発言すると聞き取りづらい
(同じ場所から同時にしゃべっているように聞こえる)

- 話しかけるタイミングでよくかち合う
- ファシリテーションも更に重なって難しい

現在進行形で対応検討中

新型コロナウイルスへの 対応

新型コロナウイルスへの対応

「社員と家族の健康安全を最優先とする」
リモートワークを最大限活用(最低出社日数なし)

	対応	首都圏の 出社率	全社員の 出社率
3月2日～	首都圏事業所「原則、在宅勤務」	初日29%	
4月7日 緊急事態宣 言	対象区域事業所「在宅勤務を基本とする」	最少で 2%	最少で 5%
緊急事態宣 言 解除後	引き続き「在宅勤務を基本とする」 「実情に合わせて柔軟な勤務体制とする」 ※事業所の出社率最大50%を目標	10%以下	15%前後

Q&A

ありがとうございました